



はじめに

LA4 または LA8 において、オプションメニューにある RESTORE FACTORY DEFAULT SETTINGS を実行すると、その後のイニシャライズに失敗し、ブルースクリーンが表示されたままになるケースがあることが判明しました。

この症状への対策を施した新たなファームウェアパッケージとして **laupdate_20151207_2015Q3.fwpkg** をリリースしました。このパッケージは次のファームウェアで構成されています。

- LA4 / LA8 firmware : 2.5.1.1
- LA4X firmware : 1.5.0.7 (変更はありません。)

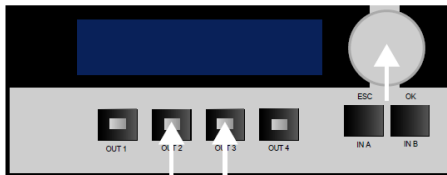
新しいファームウェアは LA Network Manager 2.4.0 との互換性を持ちます。NWM 2.4.0 以外のバージョンで運用されている場合には、このファームウェアのインストールは不要ですが、都合がつき次第、すべての LA4 / LA8 をこのファームウェアパッケージでアップデートされることをおすすめします。 - 詳細は Firmware update (ページ 1) を参照してください。

すでに症状が発生しているユニット (ブルースクリーン表示のまま) は、Recovery affected units (ページ 1) の手順にしたがって処置してください。

Recovery affected units (ブルースクリーン表示のままになってしまったユニットへの処置)

手順

1. アンプリファイドコントローラーを“Toolkit Mode (ツールキットモード)”で起動します。
 - (a) 電源スイッチを OFF にし、ディスプレイが完全に消灯するまで待ちます。
 - (b) 片方の手で OUT2 キーと OUT3 キーとエンコーダーホイールを押したままにします。



- (c) もう一方の手でアンプリファイドコントローラーの電源スイッチを ON にし、4 秒間その状態を保持します。(キーとエンコーダーを押したまま)
 - (d) キーとエンコーダーから手を離します。
アンプリファイドコントローラーは TOOLKIT MODE (ツールキットモード) となり、1 行目にバージョン番号、2 行目に IP アドレスが表示されます。
2. このまま再びアンプリファイドコントローラーの電源スイッチを OFF にし、ディスプレイが完全に消灯するまで待ちます。
 3. アンプリファイドコントローラーの電源スイッチを ON にします。
アンプリファイドコントローラーは通常どおりに起動します。
 4. 今回リリースの 2015 年 12 月版のファームウェアパッケージをインストールします。 - 詳細は Firmware update (ページ 1) を参照してください。

Firmware update (ファームウェアアップデート)

手順

1. zip ファイルを解凍し、**laupdate_20151207_2015Q3.fwpkg** を取り出します。
2. LA Network Manager 2.4.0 を起動し Online モードにします。
3. 全ての LA4 と LA8 ユニットのワークスペース上に配置します。(Add Unit にて)
4. 画面左上の L-Acoustics ロゴをクリックします。
5. **Firmware Updater** を選びます。
6. **Select Fw Package File** をクリックし、**laupdate_20151207_2015Q3.fwpkg** を指定します。
7. **Update Firmware** をクリックします。